

# 八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ  
Tametomoyuri

【定点把握疾患】 2026年 第22週 (5月25日～5月31日)

八丈島 なし

青ヶ島 なし



ストレチア  
Strelitzia

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター

・第21週(5月18日～5月24日): 基幹定点医療機関当たり報告数では、無菌性髄膜炎が増加しています。

6月1日～30日 「蚊の発生防止強化月間」!

引用:東京都保健医療局

東京都では、デング熱等の蚊が媒介する感染症の発生を抑えるためには蚊の発生防止対策が重要であることを周知するため、蚊の発生シーズン前の6月1日から6月30日までを「蚊の発生防止強化月間」と定め、都民を対象とした蚊の発生防止対策に関する啓発キャンペーンを実施しています。



## 蚊をなくして安全・安心!

蚊に刺されても、かゆくなくなるだけと思いませんか? ウイルスを保有する蚊に刺されると、デング熱等の病気になるかもしれません。感染リスクを低くするためには、都民一人一人が協力し、蚊の発生防止に努めることが大切です。  
**蚊をなくして安全・安心な夏を過ごしましょう!**

蚊の幼虫(ボウフラ)は、水中で成長します。したがって、水のないところから、蚊は発生しません。蚊を減らすためには、成虫の蚊を駆除するよりも、水中に生息するボウフラを退治するほうが効果的です。具体的な幼虫対策は以下のとおりで、これらの対策は、建物の種類・用途・場所等にかかわらず有効です。

### 〈幼虫対策〉

- ・不要なものは片付けましょう。
- ・たまり水をなくしましょう。

・ためておく必要のある水は、週1回程度、定期的に清掃や水の交換等を行いましょう。

### 〈成虫対策〉

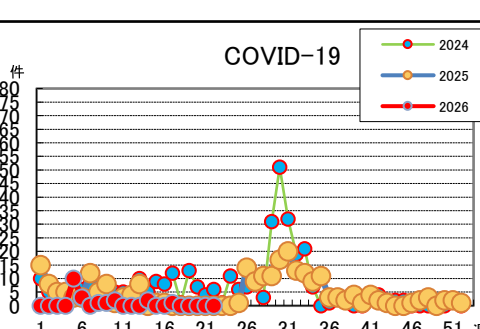
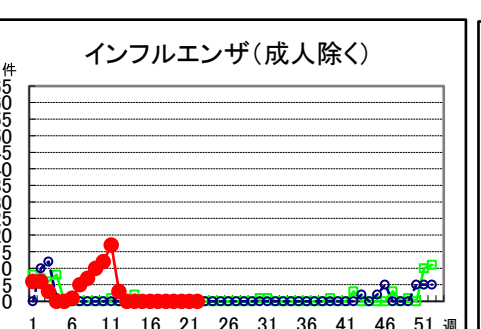
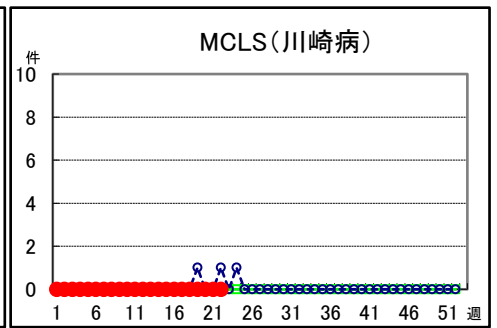
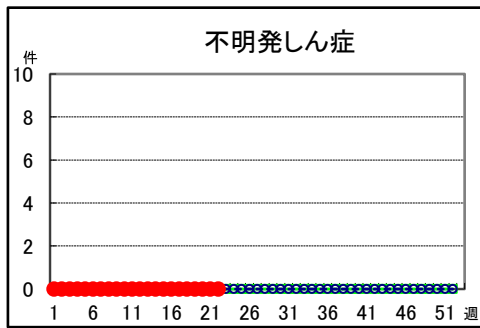
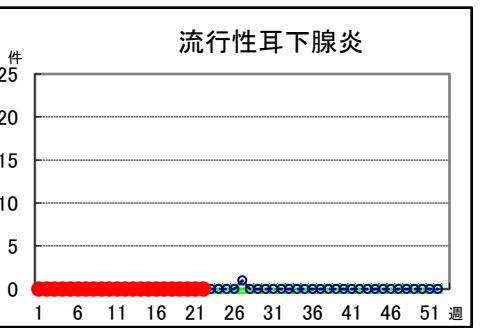
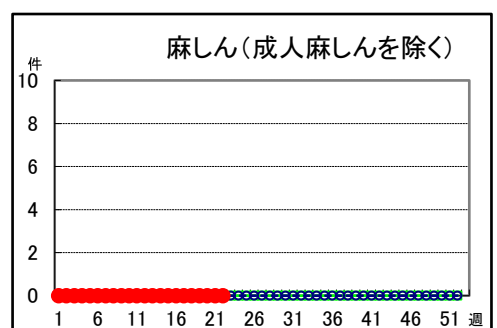
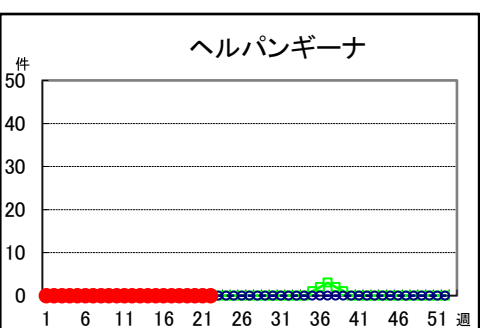
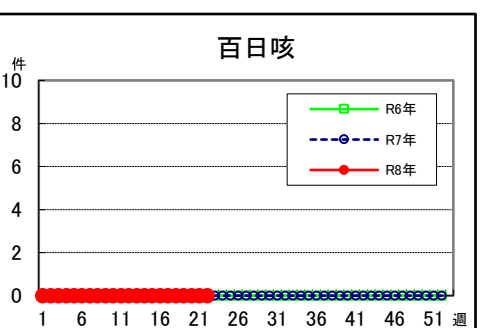
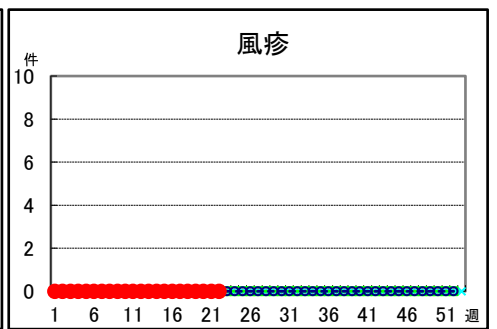
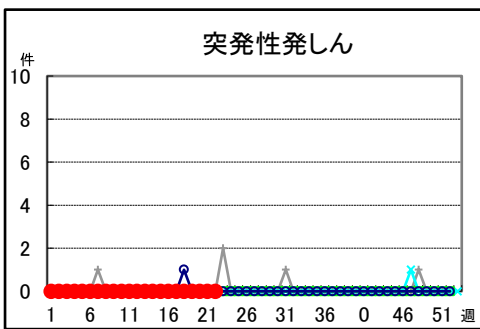
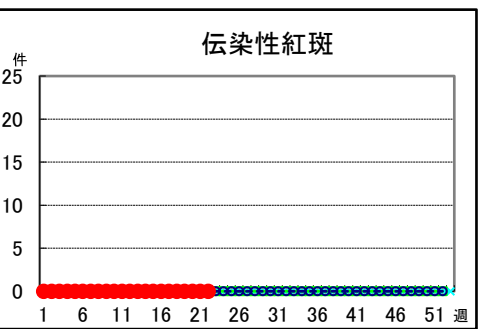
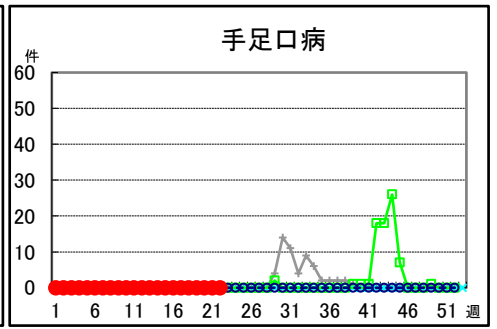
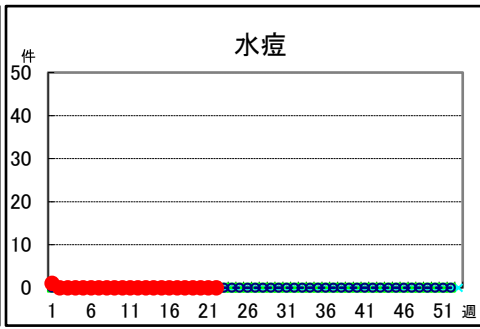
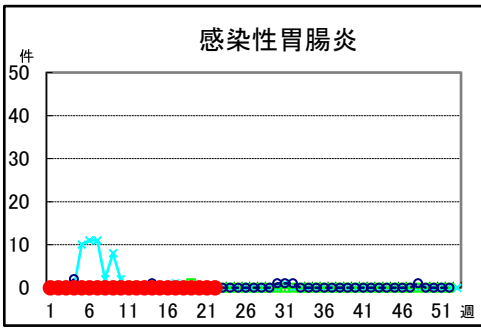
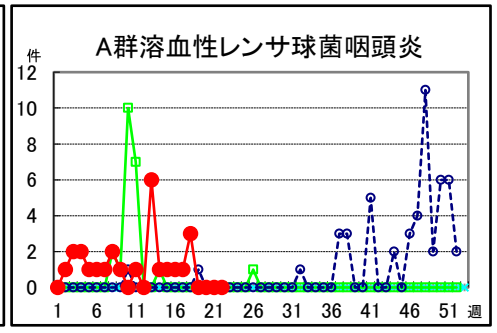
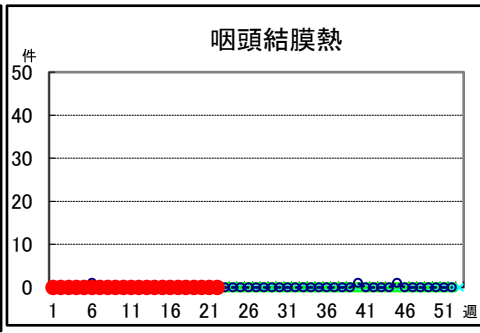
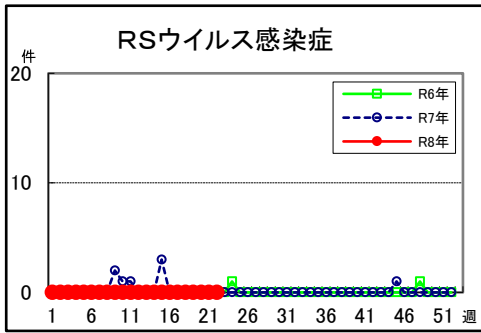
- ・やぶ・草むらは定期的に手入れをしましょう。
- ・蚊に刺されないよう、肌の露出を控えましょう。
- ・虫よけ剤を活用しましょう。
- ・ヒトスジシマカはやぶや草むらに生息し、日中によく吸血します。



島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都(全域) ⇒ Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国⇒ 国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 [https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2\\_1](https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1)



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】  
 島しょ保健所 八丈出張所  
 電話:04996-2-1291  
 FAX:04996-2-0632